

5 月 4 日 : 売り圧力が高まり下落

大型株を中心に売り圧力が高まり、指数はまちまちの動きとなった。

ホーチミン取引所の VN 指数は休暇明けに下落した。VN 指数は 8.51 ポイント (0.81%) 安の 1,040.61 ポイントで取引を終えた。

指数は 1,040 ポイント付近が支持線となっており、この辺りでは反発していた。

値下がり銘柄が多く、相場は悲観的だった。流動性はほぼ変わらずで、出来高は 6.25 億株、売買代金は 10.5 兆ドンだった。

多くの大型株の下落が指数を押し下げた。VN30 指数は 11.79 ポイント (1.12%) 安の 1,039.64 ポイントで取引を終えた。

VN30 採用銘柄の内の 21 銘柄が下落した。6 銘柄は上昇し、3 銘柄は変わらずだった。

ベトナムバンク (VCB) が 2.21% 安となり最も指数を押し下げた。マサングループ (MSN)、サイゴンビール (SAB)、ビンググループ (VIC)、ビナミルク (VNM) も下落した。それらは 1.54-3.14% 安だった。

その他、CTG、VPB、TCB、HPG、MWG などが下落し、相場を押し下げた。一方、ベトナム航空 (HVN) は 7% 高のストップ高となった。第 1 四半期の決算を受けてのことだった。

売上は 23.5 兆ドンで前年同期比 102% 増となり 2020 年以来で最高の結果だった。

税引き前利益は 190 億ドンとなり、親会社に帰属する当期純利益は 1,040 億ドンの損失だったが、コロナ以降で最も良い数字だった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.67 ポイント (0.32%) 高の 208.15 ポイントで取引を終えた。

出来高は 8,760 万株、売買代金は 1.3 兆ドンだった。

外国人投資家は売り越しだった。ホーチミン市場では 3,252 億ドンを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。